**産業領域スーパーバイザー養成講座　応募用紙**

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 応募者の基本情報 | | |
| 氏名（フリガナ） |  | |
| 所属機関名及び役職 |  | |
| 住所(ご自宅) | 〒 | |
| ﾒｰﾙｱﾄﾞﾚｽ／携帯電話番号 |  | |
| 一般社団法人日本EAP協会の | □会員です　　□会員ではありません　　（☑を入れてください） | |
| 応募要件：当てはまるものに☑を入れてください。  □1.現在、産業領域の実務に就いており、かつ、6000時間以上産業領域での実務経験(例；週20時間勤務で6年間働いた)を有する。  □2.臨床心理士、公認心理師、精神保健福祉士、１級・2級キャリアコンサルティング技能士、シニア産業カウンセラー、CEAPのいずれかの資格を有する。  □3.上記2以外の関連資格保有者で上記の資格と同等の研修、学会参加、SV経験を有する。  □4.10時間以上のSVを受けた経験を有する(グループSVも含む)。  □5.7日間の全日程に参加可能。 | | 応募要件対象の資格名と会員番号を列記下さい。  該当しないものは、二重線で消してください。  ・公認心理師（　　　　　　　　　　）  ・臨床心理士（　　　　　　　　　　）  ・  ・  ・ |
| 産業領域での実務経験 | | |
| 産業領域における心理職としての経験（年数・所属機関・内容）をご記入ください。 | | |
| 応募動機 | | |
| 応募動機をご記入ください。 | | |
| スーパーバイザーの経験 | | |
| スーパーバイザーの経験があれば、時期、実施機関を記入してください。（必須ではありません） | | |